

精神科神経科（1週目）

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション	宇和	9:30	カンファレンスルーム (8号館1階)
	外来実習	山田	10:00	精神科神経科外来 (5M)
	昼食			
	病棟実習	宇和	13:00	9階W病棟
火	外来実習	松永	9:00	精神科神経科外来 (5M)
	昼食			
	病棟実習	宇和	13:00	9階W病棟
	講義（精神医療における社会福祉）	伊賀	14:00	カンファレンスルーム (8号館1階)
水	外来実習	西井	9:00	精神科神経科外来 (5M)
	昼食			
	教授回診	松永	14:00	9階W病棟
	カンファレンス	松永	16:00	カンファレンスルーム (8号館1階)
木	外来実習	山田	9:00	精神科神経科外来 (5M)
	昼食			
	病棟実習	宇和	13:00	9階W病棟
金	外来実習	松永	9:00	精神科神経科外来 (5M)
	昼食			
	病棟実習	宇和	13:00	9階W病棟

精神科神経科（2週目）

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	外来実習	山田	9:00	精神科神経科外来 (5M)
	昼食			
	病棟実習	宇和	13:00	9階W病棟
火	外来実習	松永	9:00	精神科神経科外来 (5M)
	昼食			
	病棟実習	宇和	13:00	9階W病棟
水	外来実習	西井		精神科神経科外来 (5M)
	昼食			
	教授回診 講義（精神科面接法）	松永	14:00	9階W病棟 教授室 (8号館1階)
	カンファレンス	松永	16:00	カンファレンスルーム (8号館1階)
木	外来実習	山田	9:00	精神科神経科外来 (5M)
	昼食			
	病棟実習	宇和	13:00	9階W病棟
	講義（心理検査について）	吉田	13:30	カンファレンスルーム
金	外来実習	松永	9:00	精神科神経科外来 (5M)
	昼食			
	病棟実習	宇和	13:00	9階W病棟
	総括	宇和	15:30	カンファレンスルーム (8号館1階)

精神科神経科（3週目）

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション	長尾	9:30	研修医室
	外来実習	山西	10:00	外来
	昼食			
	講義、病棟実習、OT実習	木下	14:00	研修医室
火	外来実習	長尾	9:00	外来
	昼食			
	講義、病棟実習、OT実習	向井	14:00	研修医室
水	外来実習	新田	9:00	外来
	昼食			
	講義、病棟実習、OT実習	立花	14:00	研修医室
木	外来実習	村松	9:00	外来
	昼食			
	講義、病棟実習、OT実習	川端	14:00	研修医室
金	外来実習	谷口	9:00	外来
	昼食			
	講義、病棟実習、OT実習	赤田	14:00	研修医室
	総括	赤田	15:30	研修医室

◎ 診療科名： 精神科神経科

◎ 責任者氏名： 松永 寿人 主任教授

◎ 指導教員氏名： 宇和 典子 講師（兵庫医科大学病院）

赤田 聡 医師（宝塚三田病院）

◎ 実習概要

外来実習、病棟実習を通して主要な精神科疾患（統合失調症、気分障害、神経症性障害、認知症など）の理解を深め、検査、診断、治療、地域でのサービス利用を含めた包括的な診療技術を習得する。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- ・精神科神経科領域における主要疾患についてアセスメントできる。
- ・患者の性格、背景、疾患に応じた診察ができる。
- ・必要な検査（血液検査、画像検査、神経心理検査）を選択できる。
- ・治療計画を立てることができる。
- ・身体疾患と精神疾患との関連性を理解する。
- ・精神保健福祉法、地域精神医療について理解する。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

- ・第3学年次の講義を振り返り、主要疾患の特徴を理解しておくこと（2日）。

◎ 評価方法

知識、態度（積極性）、コミュニケーション、病態の把握、診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）、EBM（文献に基づいた考察）、プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）について評価。評価基準をルーブリックで明示。

【知識★】

点数	基 準
5	主要疾患の特徴を理解し、治療法を説明できる。
4	主要疾患の診断に必要な症状を説明できる。
3	主要疾患の特徴を理解している。
2	どのような主要疾患があるかを理解している。
1	どのような主要疾患があるかを理解していない。

【態度（積極性）★】

点数	基 準
5	指導医の診察に自ら同席する。
4	コメディカルが行う面接やケアに自ら参加する。
3	予定通りの実習に参加している。
2	正当な理由なく遅刻する。
1	正当な理由なく欠席する。

【コミュニケーション★】

点数	基 準
5	患者、家族、コメディカルに対して適切な指導ができる。
4	患者、家族、コメディカルから信頼されている。
3	患者、家族、コメディカルに配慮ができる。
2	患者、家族、コメディカルに対して挨拶ができる。
1	患者、家族、コメディカルへの配慮ができない。

【病態の把握】

点数	基 準
5	症状より鑑別診断に必要な検査、治療、福祉サービス計画を立てることができる。
4	症状より鑑別診断に必要な検査、治療計画を立てることができる。
3	症状より鑑別診断を挙げることができる。
2	症状を精神医学用語で説明できる。
1	症状を精神医学用語で説明できない。

【診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）】

点数	基 準
5	診断に必要な病歴を聴取し、検査、治療について患者、家族に説明ができる。質問に対しても適切に返答できる。
4	診断に必要な病歴を聴取し、検査、治療について患者、家族に説明ができる。
3	患者、家族から診断に必要な情報を聴取できる。
2	患者、家族の前で取り乱すことなく話ができる。
1	患者、家族のペースに巻き込まれ、必要な情報を聴取できない。

【EBM（文献に基づいた考察）】

点数	基 準
5	文献（英文）に基づいた考察ができる。
4	文献（和文）に基づいた考察ができる。
3	教科書に基づいた考察ができる。
2	一般的な知識に基づいた考察ができる。
1	考察することができない。

【カルテ記載】

点数	基 準
5	自らの言葉でアセスメント、プランが記載できる。
4	精神医学用語を適切に用いたカルテ記載ができる。
3	診察した内容のカルテ記載ができる。
2	カルテ内の誤字脱字が多い。
1	診察したにも関わらずカルテ記載をしていない。

【プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）】

点数	基 準
5	プレゼンテーション全体に工夫がみられる。
4	最も伝えたいことが強調されている。
3	必要最低限の情報を伝えることができる。
2	情報量が少ないため必要なことが伝えられない。
1	プレゼンテーションの準備ができていない。

【評価補足】

外来及び病棟実習中に Mini-CEX にて評価を行う。

◎ 中間評価とフィードバック

第2週の月曜（休日の場合は火曜）、時間と場所は個別に指示を行う。

◎ 注意事項

- 1 週目の月曜日は、9時 30 分に8号館1階カンファレンスルームに集合し、オリエンテーションにてカリキュラムの説明を受ける。月曜日が休日の場合、火曜日の9時 30 分にカンファレンスルームに集合する。
- 3 週目の月曜日は、9時 30 分に2階研修医室（医師室 6）に集合し、オリエンテーションにてカリキュラムの説明を受ける。月曜日が休日の場合、火曜日の9時 30 分に2階研修医室（医師室 6）に集合する。
- 患者さんの前での言動には十分な注意を払う。
- 遅刻、欠席の場合は必ず精神科神経科医局または宝塚三田病院へ連絡すること。